横尾小学校便り
みがけ心、きたえ体
横尾っ子だより
令和４年度　第２２号　R4.12.20.（火）
～かしこく　やさしく　たくましく～
＝２学期総括号③＝
文責　校長　河野正勝

研究授業もたくさん実施した２学期でした。

本校は、３年計画で研究教科を国語科とし、国語科を要に授業改善に取り組んでいます。研究で目指している子ども像は、「生き生きと語り合い、考えを広げ、まとめ、つなげる子ども」です。今年度はその２年目にあたり、子どもたちの学力向上を目指して、全職員で取り組んでいます。

３年１組「ちいちゃんのかげおくり」（10/4）

子どもたちが国語科や平和学習で学んできたことなどが定着していることが感じられた授業でした。全体対話での子どもの発言の内容の豊かさに感心させられました。発言が途切れることなく、生き生きと語り合う姿を見ることができました。

１年１組「くじらぐも」（10/17）

「くじらぐも」の音読劇（音読に動作を取り入れたもの）に取り組みました。１年生が先生の発問や投げかけに対して一生懸命に反応する姿がかわいらしく、その学習する様子からは、４月からの成長を感じました。音読劇も上手にできました。

研究授業の前は、どうすれば子どもが主体的に学び、国語の力を身に付けことができるか等、全職員で検討会を行います。授業後は、子どもの学ぶ姿や教師の手立てなどについて、どうであったか、授業研究会を実施し、今後の授業に生かします。

６年１組「Let`s think about our food=私たちの食べ物について考えよう=」（11/14）

今年度はＩＣＴを活用した授業についても、校内研究の中で取り組みました。クロムブックにある様々なツールを活用した外国語の授業を通して、その種類や使い方について学びました。

授業研究会後は、そのツールを活用した授業が、様々な学級で見られました。

新任教員研修における研究授業

長崎市では教職２年目から４年目までの先生方が、教科を選択してその教科の授業づくりや指導法等を学ぶ研修制度、新任教員研修があります。本校では、岩永教諭、村山教諭が該当し、２学期はそれぞれに研究授業を行いました。そして、他校の先生方や本校の先生方から意見や助言をいただき、授業力を向上させています。

５年２組　国語
「たずねびと」

４年２組　図工
「カードで伝える気持ち」

教育実習生も頑張りました

９月には純心大学の日吉さん（本校卒業生）が１年生に入り、１か月間の教育実習を行う中で、複数の教科の授業を実践しました。

長崎大大学院生の宮永さんは、２学期に月に１０回程度、４年生以上の学級に入りながら、ただ今、自身の専門である「ＩＣＴを活用した音楽指導」についての授業を行っています。

今後も学力向上を目指し、授業改善を進めていきます。